

第60回 沖縄県中学校バスケットボール競技大会要項

- 1 主 催 沖縄県中学校体育連盟 沖縄県教育委員会
- 2 共 催 宮古島市教育委員会
- 3 後 援 沖縄県市町村教育委員会連合会 沖縄県中学校長会 (公財) 沖縄県体育協会
沖縄県バスケットボール協会
- 4 期 日 平成30年7月23日(月)～25日(水)
- 5 日 程 平成30年7月22日(日) 開会式 17:00(宮古島市総合体育館)
7月23日(月) 競技開始 9:00(1回戦・2回戦)
7月24日(火) 競技開始 9:00(準々決勝戦～決勝リーグ戦各1試合)
7月25日(水) 競技開始 9:00(決勝リーグ戦)
閉会式 競技終了後
- 6 会 場 23日(月) 「宮古島市総合体育館」[A・B] 「平良中学校」[C]
「狩俣中学校」[D] 「宮古島市上野体育館」[E・F]
「北中学校」[G・H]
24日(火) 「宮古島市総合体育館」[A・B]
25日(水) 「宮古島市総合体育館」[A・B]
- 7 申込締切日 各地区中体連の〆切日を厳守すること。
(国頭 6/13、中頭 6/13、那覇 6/14、島尻 6/13、宮古 6/18、八重山 6/8)
- 8 申込方法 県中体連ホームページから大会参加申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し、プリントアウトしたものに捺印を受け、各地区専門部長から地区中体連事務局を通じ、一括して県中体連事務局まで申し込むこと。
- 9 企画運営責任者 県中体連バスケットボール専門部
◎渡具知武巨(名 護) ○許田 重晴(松 島) ○小禄 真也(下 地)
仲村 資剛(本 部) 高宮城実篤(松 城) 渡久地洋樹(美 東)
当山 哲郎(石 垣) 山城 大作(高江洲) 宝蔵寺祐司(豊見城)
比嘉 涼太(屋 部) 高江洲 実(金 武) 池間 大輔(西 崎)
- 10 参加資格 (1)地区中体連大会を経て地区中体連会長の推薦するチームとする。
(2)選手の引率は出場校の校長・教員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)とする。教職員以外のコーチについては、学校長の認めた者で地区県に登録された者とする。但し、ベンチ入りについては1名のみとする。
(3)九州・全国大会への代表権を獲得した場合は県代表としての自覚と責任を持ち、県中体連の計画および指導を遵守し、九州大会・全国大会へ参加できる学校であること。
(4)参加資格の特例を認める。[開催基準8(7)複数校合同チーム]
- 11 参加制限 選手15名、監督・コーチ・マネージャー(生徒)各1名の計18名以内とする。
- 12 参加料 参加選手一人につき500円とする。申込みと同時に納入すること。
- 13 競技形式 予選トーナメント戦勝ち上がり、決勝リーグ戦(4チーム)を採用する。
- 14 競技方法 (1)ユニホームは濃淡二着を用意し、抽選番号の若い方を淡色(白)とする。
(2)ベンチは抽選番号の若い方がオフィシャルに向かって右側とする。
(3)ハーフタイムは10分とする。
(4)オーダーの提出は前の試合のハーフタイムまでに本部席に提出する。
- 15 競技規則 (1)2015年～(公財)日本バスケットボール協会競技規則に則る。
(2)監督会での申し合わせ事項も適用する。
(3)「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則る。
- 16 試合球 ミカサ皮製検定球(男子7号球・女子6号球)とする。
- 17 組合球 本部(専門部)抽選とする。6月22日(金) 15:30
- 18 表彰 (1)優勝校に賞状・優勝旗、第2位・第3位校に賞状を授与する。
(2)優勝・第2位チームの登録全選手に賞状を授与する。
- 19 その他 (1)男女優勝・第2位には九州中学校体育大会への出場資格を与える。
(2)開会式終了後に「監督会」を宮古島市総合体育館会議室にて開催する。
(3)選手変更については、「監督会」にて変更用紙を提出する。(県中体連HPよりダウンロードして使用する)。(※公印必要)
(4)各チームは「帯同審判員」1名以上を報告する。
(5)県中体連では別紙「個人情報保護方針」に基づき、県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
(6)初日は負けTOとする。

シードの方法

- 1 前年度のもっとも近い県大会の結果を参考にし、地区別のシード順位を決定する。(但し、第1シードから第4シードまでとする)
- 2 各地区の上位2チームを各ブロックに均等に分け、組み合わせる。
- 3 国頭、中頭、那覇、島尻の3位・4位チームは各ブロックに分けて、ブロック内でフリー抽選する。
- 4 ブロック内での1回戦は、同地区校同士の対戦は避ける。